

旧北条市内で校区を挙げて秋季大祭に屋台(ダンジリ)統一練りが行われる「お祭りマップ一覧表」

(注)旧市内には約100社の神社が鎮座し、各町会区ごとに秋祭りが行われますが、ここでは校区単位の祭りイベントが行われる校区のみ掲載しています。掲載時間はあくまで目安です。祭事日程は天候などを勘案して予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

179 国道

粟井校区エリア



粟井校区エリアの見どころ①②

粟井校区では、粟井地区屋台実行委員会が中心となり、屋台の運行を行っている。安岡道場では統一練りが行われ、提灯の燈った横一線の屋台は幻想的。宇佐八幡神社では、庚申車の宮出しを迎えるため馬場で練りを行う。索担ぎで階段を駆け上がる屋台もあり見応えがある。その後、三好整形外科前で、獅子舞と屋台の練りが行われる。JR粟井駅前では、当年最後の練りが行われ、観客も手を伸ばすと屋台に触れるほど接近し、迫り手と一体感が生まれる。最終日、各神社では神輿の宮出し(小祭)が行われ、各区を巡り、夕刻の宮入りで秋祭りが終わる。

期日	時間	祭事等の内容	場所	地区
6日	19:30	粟井屋台総練	安岡道場	①
7日	7:30	神迎え粟井屋台総練	宇佐八幡神社	①
8日	8:00	宮出し	宇佐八幡神社	①
8日	8:30	粟井屋台総練	三好整形外科前	①
8日	16:00	宮入り	宇佐八幡神社	①
8日	19:30	粟井屋台総練	JR 粟井駅前	①
8日	終日	各地区小祭り	各地区	②



期日	時間	祭事等の内容	場所	地区
6日	17:00	善光寺区奉納提灯行列	高純神社	③
6日	19:00	河野屋台総練	パルティP夏屋目	③
7日	6:00	神迎え河野屋台総練	高純神社参道馬場	③
7日	7:00	宮出し	高純神社	③
7日	8:00	河野屋台総練	河野保育園前	③
7日	16:30	神送りの河野屋台総練	高純神社参道馬場	③
7日	18:00	宮入り祭典	高純神社	③
7日	19:00	河野屋台総練	河野保育園前	③
8日	終日	各地区小祭り	各地区	④

河野校区エリア



河野校区エリアの見どころ③④

河野地区は、河野だんじり会のもと、10地区がだんじりの運行を行う。もともと河野地区は子ども中心の祭りであり、各地区の中学3年生の子ども大將がリーダーシップを発揮する。そこに、駆け付けた老若男女が練出で祭りを盛り上げている。高純神社の提灯行列で河野地区の屋台総練りが盛大に行われ、ギャラリに秋祭りの開始を告げる。本祭りは、高純神社での宮出しのもと、大神輿が河野地区を巡遊する。宮出し、宮入り前後の馬場で神輿と各地区屋台の練りや境内での獅子舞が見応えがある。その後、場所を河野保育園前に移しての各地区屋台のかき比べが一層壮観である。小祭りは、各地区(各村)での神輿の渡御が行われ、五穀豊稔を祝い、各地特色ある渡御や地区住民の親交の場となっている。



北条校区エリア



北条校区エリアの見どころ⑤

北条校区は、総勢20体の屋台があり、その台数もさることながら、練中の熱気は一際目立つものがある。北条校区の鹿島神社の宮出しは、早朝5時より順に渡御されていき、一日渡御された御神輿は「清めの意味」また鹿島神社の主祭神(武甕槌神)が武神であることから荒々しいのを望む為に川に何回も何度も放り込む「狭き神輿」は、親子、観客共その姿に魅了され、始まりを楽しみに、終わりを名残惜んでいる。涙を流した御神輿は北条沖に浮かぶ鹿島に宮入りとなりますが、神輿を乗せた御舟を守り、先導するのは河野水軍由来の艦隊である。戦勝祈願や祝いの為に奉納される勇壮な舞は、愛媛県無形民俗文化財に指定されている。



正岡校区エリア



期日	時間	祭事等の内容	場所	地区
5日	19:00	青宮正岡屋台総練	参道馬場	⑥
6日	9:00	鹿津社例大祭	鹿津社	⑥
6日	10:00	柳玉社例大祭	柳玉社	⑥
6日	19:00	正岡屋台総練	馬場	⑥
6日	19:00	柳玉社御座祭	柳玉社	⑥
6日	20:00	鹿津社御座祭	鹿津社	⑥
6日	20:00	特殊神事「青の明星」	柳玉社	⑥
7日	3:00	神迎え34区屋台総練	馬場	⑥
7日	4:00	正岡・難波・北条	正岡小学校	⑥
7日	6:00	宮出し(4体:正岡・難波・北条校区渡御)	新岡社	⑥
7日	6:30	八反区お供物手奉納	境内	⑥
7日	8:15	神輿海中お引き上げ	大氏神大浜	⑥
7日	8:50	大氏神大浜御座祭典・神楽奉納	大氏神大浜	⑥
7日	13:00	難波送り屋台総練	馬場	⑥
7日	15:00	庄区お迎え獅子奉納	境内	⑥
7日	16:30	正岡送り屋台総練	馬場	⑥
7日	16:30	宮入り神事「神輿落とし」(60~90分奉祭神事)	境内石段	⑥

浅海校区エリアの見どころ⑦

浅海地区には、本谷町小竹・真沖・真沖浜・原・原浜・珠家の7地区にダンジリがある。運行は、青宮である土曜日の午後6時頃から始まり、徐々に浅海公民館前の広場に集結。午後7時から7台揃っての統一かき比べを行っている。翌日曜日の夜は、JR浅海駅前を中心に各地区へ自由運行を行い、月曜日の本祭りに、葛城神社の参道において総練を行い、宮出しおよび宮入りを盛り上げる。幸い、



浅海校区エリア



期日	時間	祭事等の内容	場所	地区
6日	19:00	青宮浅海屋台総練	浅海公民館	⑦
7日	17:00	各地区へ運行	各地区	⑦
8日	4:30	神迎え浅海屋台総練	葛城神社	⑦
8日	6:30	宮出し	葛城神社	⑦
8日	15:00	神送り浅海屋台総練	葛城神社	⑦
8日	16:30	宮入り	葛城神社	⑦

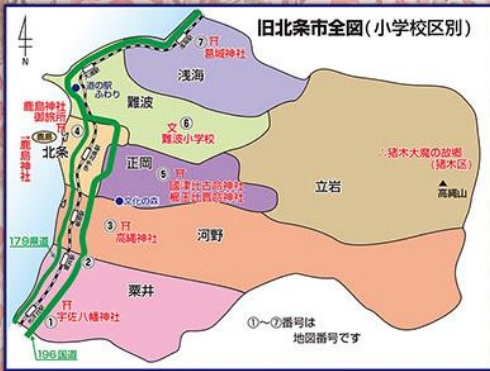
難波校区エリア

難波校区エリアの見どころ⑧

難波校区には庄・上難波(中道)・下難波・大浦の5区別々に子屋台・大屋台を保持し、難波小学校のかき比べでは総勢10台がそろい賑わいとなる。翌日から始まる本祭りの青宮として、難波のかき比べが集まり祭りを盛り上げる。



期日	時間	祭事等の内容	場所	地区
6日	18:30	小学校のかき比べ	難波小学校	⑧
7日	終日	難波だんじり祭り	難波小学校	⑧
7日	終日	正岡校区に準ずる	正岡小学校	⑧



正岡校区エリアの見どころ⑥

風早郡総鎮守(大氏神)である鹿津比古命神社・柳玉比賣命神社の祭礼は、その高橋・多彩性から「奇祭」「風早(かざはや)の火事祭(ひのこまつり)」として全国的に有名である。「火事(ひのこまつり)」とは主祭神に由来するとも赤熱した稲穂を形容するともいわれている。当地方の祭屋台の特徴と区別、最上部に日の丸の密花を飾るのも、たわに実った五穀豊稔の感謝の念を太陽神に捧げる依り代としたものだ。そのように当地方の屋台は素朴・簡素ながらそれだけ山車(山車)の古態を随所に巧みに現し、神輿の宮出し、宮入り際して馬場で奉納される氏子地域屋台の総練(しよご)の音と共に轟々轟々見事なものである。一方、当社の神輿は4体とも毎年宮入りに際して39段の石段から何回となく放り投げられ、御神体が破損するまで破壊され尽くす。「畏れ多い神事」がこれであり、こうした奇習は全国的に例がない。これは「神輿破壊」が目的ではなく毎年「新調した神輿に神を遣(うつ)し神威の更新を図る」ことが目的であり、霊風(ばんふう)に不敏に当たるところか、この理念は伊勢神宮の武甕尊と同様の考え方である。すなわち神宮は20年に一度、即正殿等を造替するが、当社は毎年社殿や祭具等を代表して神輿を新調するのである。なお、神輿渡御の先払い役が「猪木大魔(いのきだいま)」であり、往古古風でご神体が流され、栄町・大浜海中に沈んでいる所を、警告を得て無事に引き上げた功績により、現在に至るまで立岩校区・猪木区の氏子が毎年奉仕するしきたりとなっている。

【主催】 風早活性化協議会 / 電話:089-948-6991

【主管】 祭都風早ブランド化推進特別部会

【企画・編集】 祭都風早祭人連合会

【危険行為撮影の禁止について】

◎危険な撮影行為による、警察への苦情や通報事案はもとより、神社等会場責任者や警備に当たる警察官・現場取等から安全確保の為、立ち退きや、即刻撮影禁止を求められた場合は、ただちに指示に従って下さい。指示に従わない場合は選外失格とします。

風早秋祭り フォトコンテスト2018応募票

氏名	住所	TEL (携帯可)	撮影地	撮影日	受付印
				5日・6日・7日・8日	※受付印は、記入しないで下さい。

風早秋祭り フォトコンテスト2018応募票

氏名	住所	TEL (携帯可)	撮影地	撮影日	受付印
				5日・6日・7日・8日	※受付印は、記入しないで下さい。

＜祭都風早！ブランド化推進事業＞
第5回「風早秋祭りフォトコンテスト2018」作品募集要項

【開催趣旨】

松山市北部の風早地方（旧北条市）は、物部阿佐利公（ものへのの・あさり）が風早国造（かざはやの・くにのみやつこ）として統治したと伝えられる古里で、伊予の中世を語る上でも欠くことのできない河野氏発祥の地でもあり、独自の歴史文化が培われたロマンあふれる地域です。

ことに、この地の祭りは西条市や新居浜市とともに有名で、神輿を石段から落として壊したかと思えば、川に投げ込んで磯（みそぎ）とするなど、全国的に類例を見ない特異な祭事の荒々しさから「日本三大荒神輿」として知られています。

また、素朴な造りの「風早祭屋台（ダンジリ）」は全国に点在する祭り屋台や太鼓台の原形の姿を伝えるといわれ、赤い天幕に提灯の灯りが映える様や、鉦鼓（しょうこ）の音など、その練りは、勇壮さの中にも郷愁を帯びて、見る者の魂を揺さぶります。

これら独特の祭り文化が息づく、風早地域の活性化と観光振興を目指す風早活性化協議会（以下「本会」と称す）では、「歴史文化遺産を活かした地域活性化事業」及び「祭都風早！ブランド化推進事業」の一環として、秋祭りを主たるテーマに撮影した写真コンテストを開催し、魅力的なコンテンツをまとめて全国に情報発信することを目的に、その作品を募集します。

心揺さぶる祭りの熱い名シーンや、情緒あふれる風早の山河・建築物と祭り風景のコラボレーションなど、皆様の感性で撮影された「素敵な写真」のご応募を心からお待ちしています。

【題材】（未発表に限る）

◎風早地方祭（平成30年10月5日から10月8日）期間中に進行される神輿・屋台（ダンジリ）をはじめとする秋祭り全般（獅子舞や神楽など神事・民俗芸能を含む）

◎歴史の重みを感じさせる神社仏閣の建築美や心癒される木漏れ日の社叢風景、注連縄を張り祭りムードあふれる街並み、爽やかな秋を迎えた風早の山河とはたく祭のほり等お祭りや縁日等八日の日の風景。

◎運動歓喜するマツリビトとお祭り風景をテーマとした自由作品。

【応募期間】

平成30年10月5日（金）から10月26日（金）（当日消印有効）

【応募方法】

◎応募費用は無料ですが、撮影・応募に伴い、発生した一切の費用は応募者様の負担となります。

◎所定の応募票は案内チラシから切り取るか、本会ホームページからダウンロードして、作品一枚ごとに一枚を必ず貼付して下さい。

◎応募票はコピーしてもかまいません。

◎写真の天地が判るようには「マークのどちらかを○で囲み、応募票を作品の裏側にセロハンテープで四辺をしっかりと貼付して下さい。

◎糊付けは、プリントが波を打って曲がってしまう恐れがありますので、ご遠慮下さい。

◎応募後の辞退は出来ません。

◎郵送または下記応募先まで直接ご持参下さい。

●郵送の場合 〒790-8571
松山市二番町4丁目7番地2
坂の上の雲まちづくりチーム内
「風早秋祭りフォトコンテスト2018」係 宛

*送料は応募者様でご負担願います。

●持参の場合

①松山市役所本館8階 松山市総合政策部坂の上の雲まちづくりチーム
受付時間 8:30～17:15（平日のみ）

②北条地区まちづくり協議会事務局 電話 089-916-6773
（松山市北条6番地 北条コメンセン隣 北条公民館）

受付時間 9:00～12:00（平日のみ）

*市役所各支所・公民館では受付出来ません。

★送付保護の為、厚紙等で補強し、ビニール袋等に入れ、折り曲げや破損にご注意ください。

★主催者は、作品の郵送中などでの不可抗力による事故に対する一切の責を負いません。

【個人情報の取り扱いについて】

◎応募に関する個人情報は、主催者が適切に管理し、第三者には提供しません。ただし、公募展を開催する場合には、ご提供いただいた個人情報を展示することがあります。その他入賞者につきましては、氏名・応募地域等を公開させていただく事があります。

【主催】 風早活性化協議会

【主管】 祭都風早ブランド化推進特別部会

【応募票・募集要項のダウンロード】

風早秋祭りフォトコンテスト2018

*コピー使用可能

入賞作品の有償入手希望などについて

本会は一切の斡旋は、いたしません



＜注意＞ 応募票の項目に記入漏れのあるもの、上記の応募条件に違反のあるものは審査前失格となります。

*応募された作品は、この募集要項に記述された作品取り扱い等の条件に同意したものとみなします。

平成30年度 風早地方の歴史文化遺産を活かした地域活性化事業

※「風早（かざはや）」とは旧北条市（風早郡）の古名です

第5回 風早秋祭りフォトコンテスト2018

応募の期間：平成30年10月5日（金）～10月26日（金）（当日消印有効）



【応募条件】

◎プロ、アマ、年齢は問いません。

◎応募枚数は、お一人につき5点までとし、1点につき応募票1枚を必ず貼付してください。

◎プリント写真形式で提出。（応募作品は返却いたしません）

◎写真の規格はA4に統一させて頂きます。万一規格外で応募された場合は、選外とします。

◎単写真プリントのみ。（組写真は不可）

◎コラージュや合成写真は不可。

◎他のコンテスト等に応募中や応募予定のある作品、または過去に入選した作品は応募できません。

【撮影時の注意】

◎他人の著作権や肖像権を侵害するような行為が行われた場合、それに關するトラブルの責任は一切負いかねます。またそのような作品の入賞が判明した場合は、入賞を取消させて頂く場合があります。

◎祭りの進行を妨げることがないよう十分配慮し、関係者の指示に従う事。

◎祭典（神事）において、暗転時は特に撮影厳禁のため、観中秩序を乱す行為をしない事。

◎風早地方祭は、「神輿破壊」に代表されるように、全国有数の大変荒っぽい祭礼です。万一事故、怪我等が発生しても主催者は責任を負いません。

【危険行為撮影の禁止について】

◎危険な撮影行為による、警察への苦情や通報事象はもとより、神社等会場責任者や警備に当たる警察官・現場頭取等から安全確保の為、立ち退きや、即刻撮影禁止を求められた場合は、ただちに指示に従って下さい。指示に従わない場合は選外失格とします。

【審査】

主催者及び主催者が委嘱した審査員賞状は郵送し、表彰式は行いません。賞金は口座振込み、商品券は郵送します。推奨以上は一人一賞とします。

【受賞】

◎受賞者には主催者から連絡しますので、写真データをCDやUSBメモリに画像を記してお送り下さい。（お送り頂いたCD等は返却いたしません）写真データをお送りいただけない場合は、受賞を取り消します。

◎受賞作品の使用権は主催者に帰属するものとし、本会は受賞作品を無償で使用する権利を有します。（応募作品の著作権は撮影者に帰属します。）

◎応募作品は主に以下の目的で使用します。

①本会による広報宣伝物の掲載（新聞・雑誌掲載・ポスター等の印刷物、またホームページ・ブログ等のWEBコンテンツとしての2次利用など）
②その他公益性の高い広報媒体への掲載・出版物への使用。
③イベント等での使用。

【発表】

平成31年2月末までに、入賞者に直接郵送にてお知らせします。
平成31年3月までに、本会ホームページに受賞作品を掲載します。

【応募等に関するお問い合わせ】

電話 089-948-6991 風早活性化協議会 事務局
（松山市総合政策部坂の上の雲まちづくりチーム内）

*審査・審査結果に関するお問い合わせには、お答えいたしかねます。
時間：平日 8:30～17:15

【賞】

◎特選（1点）・・・賞金3万円

◎準特選（1点）・・・賞金2万円

◎推奨（2点）・・・賞金1万円

◎入選（5点）・・・商品券3千円

◎佳作（10点）・・・商品券1千円



【主催】 風早活性化協議会 【主管】 祭都風早ブランド化推進特別部会（電話：089-948-6991）